

平成25年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議  
北陸農業部会 土壌肥料技術研究会開催要領

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター  
部会長： 北陸農業研究監 渡邊好昭  
副部会長： 作物開発研究領域長 矢頭 治

1. 趣旨

水田の冬期湛水は、生物多様性の保全や雑草抑制、窒素肥沃度の向上等の面で効果が期待され、北陸地域においても取組が行われている。しかし、養分動態や水稲収量への影響についての研究は、まだ十分ではない。そこで、本研究会では、冬期湛水と土壌養分の動態、さらに水稲収量や環境への影響について検討する。

2. 開催日時

平成26年2月27日(木) 13:15～28日(金) 12:00

3. 開催場所

中央農業総合研究センター 北陸研究センター (新潟県上越市稲田1-2-1)  
研究技術情報棟 大会議室

4. 検討課題と内容

1 日目

1) 重点検討課題：

「冬期湛水が水田の土壌養分動態に及ぼす影響について」

話題提供：中央農業総合研究センター 上席研究員 新良力也 氏

「冬期湛水が窒素動態から有機栽培水稲の生育に及ぼす効果」

京都大学農学部 准教授 中村公人 氏

「愛知川扇状地内の水田圃場において冬期湛水が窒素動態に及ぼす影響」

東北大学農学部 准教授 伊藤豊彰 氏

「冬期湛水・有機栽培水田における土壌養分の可給性とそれに対する  
イトミミズ類の影響」

2) 総合討論

2 日目

3) 試験研究成績の検討

4) その他

5. 参集範囲

農林水産技術会議事務局、北陸農政局、  
北陸地域各県試験研究機関、行政部局及び普及機関関係者、  
中央農研、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

事務局：中央農業総合研究センター北陸研究センター  
水田利用研究領域 上席研究員 池田順一  
TEL：025-526-3244 FAX：025-524-8578  
E-mail：[junichi@affrc.go.jp](mailto:junichi@affrc.go.jp)

7. その他

詳細については、別途事務局より連絡致します。